

医政総発0331第3号  
薬生安発0331第5号  
平成28年3月31日

公益社団法人日本臨床工学技士会会長 殿

厚生労働省医政局総務課長  
( 公 印 省 略 )

厚生労働省医薬・生活衛生局安全対策課長  
( 公 印 省 略 )

医療事故情報収集等事業第44回報告書の公表等について

医療行政の推進につきましては、平素から格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
医療事故情報収集等事業につきましては、平成16年10月から、医療機関から報告された医療事故情報等を収集、分析し提供することにより、広く医療機関が医療安全対策に有用な情報を共有するとともに、国民に対して情報を提供することを通じて、医療安全対策の一層の推進を図ることを目的として実施しており、今般、公益財団法人日本医療機能評価機構より、第44回報告書が公表されました。

本報告書における報告の現況等は、別添1のとおりです。また、別添2のとおり、再発・類似事例の発生状況が報告されています。

貴職におかれましては、同様の事例の再発防止及び発生未然防止のため、本報告書の内容を御確認の上、別添の内容について留意されますとともに、貴会会員に対して、周知方お願いいたします。

また、平成27年9月に公益財団法人日本医療機能評価機構が作成した医療安全情報のNo.51からNo.100までを取りまとめた医療安全情報集が発出されておりますので、併せて周知方お願いいたします。

なお、本報告書及び医療安全情報集につきましては、別途公益財団法人日本医療機能評価機構から各都道府県知事、各保健所設置市長及び各特別区長宛に送付されており、同機構のホームページにも掲載されていますことを申し添えます。

第44回報告書 (<http://www.med-safe.jp/contents/report/index.html>)

医療安全情報集 (<http://www.med-safe.jp/contents/info/index.html>)

## 医療事故情報収集等事業 第44回報告書のご案内

## 1. 報告の現況

(1) 医療事故情報収集・分析・提供事業(対象:2015年10月~12月に報告された事例)

表1 報告件数及び報告医療機関数

		2015年			合計
		10月	11月	12月	
報告義務対象	報告件数	288	242	295	825
医療機関 による報告	報告医療 機関数	178			
参加登録申請	報告件数	5	23	22	50
医療機関 による報告	報告医療 機関数	31			
報告義務対象 医療機関数		275	275	275	275
参加登録申請 医療機関数		740	743	743	743

(第44回報告書50~56頁参照)

表2 事故の概要

事故の概要	2015年10月~12月	
	件数	%
薬剤	49	5.9
輸血	4	0.5
治療・処置	275	33.3
医療機器等	18	2.2
ドレーン・チューブ	61	7.4
検査	34	4.1
療養上の世話	293	35.5
その他	91	11.0
合計	825	100.0

(第44回報告書62頁参照)

(2) ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業(対象:2015年10月~12月に発生した事例)

1) 参加医療機関数 1,178(事例情報報告医療機関数 643施設を含む)

2) 報告件数(第44回報告書78~86頁参照)

①発生件数情報報告件数:201,998件(報告医療機関数522施設)

②事例情報報告件数:6,885件(報告医療機関数75施設)

## 2. 医療事故情報等分析作業の現況(第44回報告書104~156頁参照)

今回、「個別のテーマの検討状況」で取り上げたテーマは下記の通りです。

- |                              |                      |
|------------------------------|----------------------|
| (1) インスリンに関連した医療事故           | 【第44回報告書 106~129頁参照】 |
| (2) 観血的医療行為前に休薬する薬剤に関連した事例   | 【第44回報告書 130~146頁参照】 |
| (3) 気管切開時の電気メス使用による引火に関連した事例 | 【第44回報告書 147~156頁参照】 |

## 3. 再発・類似事例の発生状況(第44回報告書157~180頁参照)

これまでに、「共有すべき医療事故情報」や「個別のテーマの検討状況」、「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例のテーマは下記の通りです。

- |   |                      |
|---|----------------------|
| (1) 「併用禁忌の薬剤の投与」<br>(医療安全情報No.61)について                   | 【第44回報告書 161~172頁参照】 |
| (2) 共有すべき医療事故情報<br>「酸素ボンベ残量の管理に関連した事例」<br>(第17回報告書)について | 【第44回報告書 173~180頁参照】 |

\*詳細につきましては、本事業のホームページ(<http://www.med-safe.jp/>)をご覧ください。